第１９回企画展 共催◎手と目でみる教材ライブラリー

手(て)っ解(かい)どう北海道

～北の大地と暮らしにふれる～

●協力
浦幌町立博物館
北見市ところ遺跡の森
栗山町開拓記念館
七飯町歴史館
沼田町化石館
美瑛町郷土学館
ひがし大雪自然館
星の降る里百年記念館
北海道立オホーツク流氷科学センター
北海道立北方民族博物館
羅臼町郷土資料館
新潟大学工学部　渡辺哲也

●特別協力
国稀酒造株式会社
一般財団法人日本児童教育振興財団

2026/11/18(水)―2027/3/13(土)

(祝日・年末年始を除く水・金・土曜日開館)

【予約制】

・10時～11時
・13時～14時
・15時～16時



【お申込み・お問い合わせ】
ふれる博物館　開館日
090-3247-7290（10時～16時）
その他の日は日本点字図書館へ
03-3209-0241㈹（9時～17時）

ご予約時には、お名前、人数、障害の有無、電話番号等をお尋ねいたします。

日本点字図書館附属
池田輝子記念
ふれる
Tactus Museo
博物館

手(て)っ解(かい)どう北海道

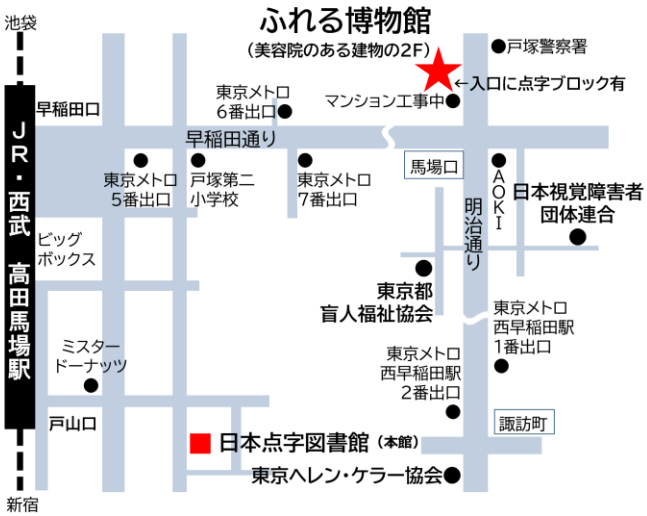
～北の大地と暮らしにふれる～

共催：手と目でみる教材ライブラリー

創立者本間一夫の実家、国稀酒造からヒグマのはく製、エゾシカのツノを借用するほか、北海道各地の博物館にご協力をいただいて自然を感じられる動植物に関する資料とアイヌ文化をはじめ、北海道の文化と生活の歴史を知るための道具や工芸品をお借りして紹介します。

【主な展示品】
- ヒグマ(剥製)
- エゾシカのツノ
- シマエナガ(剥製)
- エゾモモンガ(剥製)
- キツネの襟巻き
- 鮭姿彫(木彫)
- アイヌ民族衣装(複製)
- 竹スケート
- 集乳缶
- 複輪かんじき
- ジョンバ
- 雪靴(わら製)





東京都新宿区高田馬場二丁目3－14　アイ・ブライト2階
（1階は美容室「DI MODA」 路上に誘導ブロック有）

ふれれば 目 開く想い

日本点字図書館は、創立以来、「読書のよろこび」に重きをおいて、多くの視覚障害利用者に図書の情報を届けてきましたが、見えないからこその「ふれて知る愉しみ」といったものについては、用具ショップで扱うおもちゃやゲーム類を除けば、積極的な関わりを持ってはきませんでした。

盛岡にあります「桜井記念・視覚障がい者のための手でみる博物館」や大阪の「国立民族学博物館」などでは、手で触れる美術品や工芸品などを楽しむ視覚障害者が大勢います。最近では写真に熱中する人さえおります。こうした視覚障害者の話を見聞きするたびに、当館としても、何か文化的な事業ができないかと考えていました。

それが今回の「ふれる博物館」につながったのです。見える人の世界では、百聞は一見にしかずという言葉がありますが、私たち視覚障害者にとっては、百聞は一触にしかずということがあるのです。まさに、ふれれば 目 開く想いを抱き、聞くだけでは分からない豊かな情報を得ることができるのです。

今後どのように発展させていくかが課題ですが、現代の技術を使った展示品や歴史的資料の収集や、本間一夫記念室等と相まって、当館の基礎的な文化の発信などに努めていきたいと考えております。

社会福祉法人日本点字図書館
元会長　田中徹二
（2018年4月1日）

★ご来館についてのお願い2つ
- 開始の5分から10分前ごろにお越しください。
- 交通機関その他の事情で遅れる場合には、お電話にてふれる博物館にご連絡ください。
  090-3247-7290

★展示物をさわる際のお願い3つ
- 入口で手指の消毒をお願いします。
- 腕時計、指輪ははずしてください。
- 破損しないよう、やさしくさわってください。

【アクセス】
- JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線 高田馬場駅下車徒歩約10分
- 東京メトロ副都心線 西早稲田駅2番出口から徒歩約7分
- 駐車場はございません。

2026.11.21.